

2020年3月9日

受益者の皆さまへ

アセットマネジメントOne株式会社

当社ファンドの基準価額下落について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社が設定するファンドのうち以下ファンドの基準価額が本日大きく下落いたしましたので、お知らせいたします。

【基準価額 5%超下落ファンド】

ファンド名	基準価額(円)	前日比(円)	騰落率
D I AM新興企業日本株オープン 米ドル型	9,802	▲ 1,140	▲ 10.42
厳選ジャパン	9,215	▲ 1,027	▲ 10.03
D I AMシェール株ファンド	5,426	▲ 600	▲ 9.96
新光メキシコ・ペソ債券ファンド(毎月決算型)	6,139	▲ 631	▲ 9.32
D I AMコモディティパッシブ・ファンド	6,023	▲ 617	▲ 9.29
D I AM新興市場日本株ファンド	54,311	▲ 5,455	▲ 9.13
企業価値成長小型株ファンド	8,950	▲ 881	▲ 8.96
マネックス・日本成長株ファンド	20,150	▲ 1,863	▲ 8.46
MHAM新興成長株オープン	14,887	▲ 1,333	▲ 8.22
日本株オープン 新潮流	7,226	▲ 635	▲ 8.08
ブランドエクイティ	8,130	▲ 709	▲ 8.02
日本製鉄グループ株式オープン ファンド“メガ・テック”	3,222	▲ 280	▲ 8.00
6,849	▲ 558	▲ 7.53	
新光小型株オープン	29,835	▲ 2,355	▲ 7.32
新光日本小型株ファンド	13,620	▲ 1,069	▲ 7.28
みずほウェルズファーゴ エマージング株式オープン	10,641	▲ 805	▲ 7.03
MHAM新興国株式ファンド(ファンドラップ)	9,546	▲ 718	▲ 7.00
MHAM日本成長株オープン	9,073	▲ 680	▲ 6.97
きらぼし・みらい応援株式ファンド	7,097	▲ 531	▲ 6.96

当資料は9枚ものです。P.9の「投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項」をご確認ください。



商号等：アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

りそなJリート・アクティブ・オープン	10,006	▲ 731	▲ 6.81
ワールド・インフラ好配当株式ファンド（成長型）	19,185	▲ 1,400	▲ 6.80
世界好配当ピュア・インフラ株式ファンド（毎月決算型）	9,539	▲ 696	▲ 6.80
世界好配当ピュア・インフラ株式ファンド（成長型）	22,468	▲ 1,639	▲ 6.80
ワールド・インフラ好配当株式ファンド（毎月決算型）	7,951	▲ 580	▲ 6.80
D I A M新興国株式インデックスファンド<為替ヘッジなし>（ファンドラップ）	10,685	▲ 777	▲ 6.78
たわらノーロード 新興国株式<ラップ向け>	13,192	▲ 958	▲ 6.77
たわらノーロード 新興国株式	11,887	▲ 863	▲ 6.77
O n eフォーカス フィンテック	8,430	▲ 611	▲ 6.76
きらめきジャパン	22,081	▲ 1,598	▲ 6.75
MHAMコモディティ・インデックスファンド（ファンドラップ）	2,936	▲ 212	▲ 6.73
ハイブリッド・セレクション	18,246	▲ 1,301	▲ 6.66
O n e国内株オープン	18,008	▲ 1,260	▲ 6.54
D I A M新興企業日本株ファンド	12,620	▲ 875	▲ 6.48
O n e国内株オープン（年2回決算型）	8,788	▲ 607	▲ 6.46
D I A M日本経済成長戦略ファンド	8,304	▲ 571	▲ 6.43
未来変革日本株ファンド	10,983	▲ 753	▲ 6.42
日本厳選中小型株ファンド	8,613	▲ 590	▲ 6.41
たわらノーロード 国内リート<ラップ向け>	12,650	▲ 862	▲ 6.38
たわらノーロード 国内リート	12,741	▲ 868	▲ 6.38
日本実力株ファンド	8,989	▲ 612	▲ 6.37
フィッシャー・グローバル・スモールキャップ・エクイティ・ファンド	7,906	▲ 537	▲ 6.36
生活基盤関連株式ファンド	12,085	▲ 818	▲ 6.34
新興企業日本株ファンド（資産成長型）	7,512	▲ 508	▲ 6.33
D I A Mアジア関連日本株ファンド	17,182	▲ 1,160	▲ 6.32
ディープバリュー株オープン	10,797	▲ 728	▲ 6.32
新光J-REITオープン	4,365	▲ 294	▲ 6.31
J-REITパッケージ	4,058	▲ 273	▲ 6.30
MHAM J-REITインデックスファンド（毎月決算型）	9,455	▲ 635	▲ 6.29
ダブルライン・シラー・ケープ米国株式プラス<為替ヘッジなし>	10,916	▲ 733	▲ 6.29
MHAM J-REITインデックスファンド（年1回決算型）	15,835	▲ 1,063	▲ 6.29

当資料は9枚ものです。P.9の「投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項」をご確認ください。

D I A M中国関連株オープン	22,211	▲ 1,491	▲ 6.29
フィッシャーU Sマイクロ株式ファンド	9,878	▲ 663	▲ 6.29
D I A M新興国株式インカムプラスファンド (ファンドラップ)	8,716	▲ 585	▲ 6.29
ビッグデータ活用 日本中小型株式ファンド	9,014	▲ 605	▲ 6.29
MHAM J-REITインデックスファンド (ファンドラップ)	13,100	▲ 879	▲ 6.29
新光J-REITオープン (年2回決算型)	11,143	▲ 746	▲ 6.27
新光ジャパンオープン II	8,185	▲ 545	▲ 6.24
J-REITセレクション (年1回決算型)	12,412	▲ 826	▲ 6.24
みずほ J-REIT ファンド (年1回決算型)	17,620	▲ 1,170	▲ 6.23
O n eフレキシブル戦略日本株ファンド	7,989	▲ 529	▲ 6.21
O n eフォーカス A I	8,383	▲ 555	▲ 6.21
J-REITセレクション (毎月決算型)	11,465	▲ 759	▲ 6.21
D I A M J-REITオープン (1年決算コース)	15,124	▲ 1,001	▲ 6.21
O n eフォーカス ロボット・テクノロジー	7,845	▲ 519	▲ 6.21
みずほ J-REIT ファンド	9,192	▲ 608	▲ 6.20
新興国中小型株ファンド	8,260	▲ 546	▲ 6.20
MHAM Jリートアクティブファンド (毎月決算型)	10,229	▲ 676	▲ 6.20
MHAM J-REITアクティブオープン毎月決算コース	9,161	▲ 605	▲ 6.19
MHAM J-REITアクティブオープン年1回決算コース	17,051	▲ 1,126	▲ 6.19
みずほ日本株アクティブ・オープン	12,216	▲ 805	▲ 6.18
世界中小型株式ファンド	9,274	▲ 610	▲ 6.17
D I A M J-REITオープン (毎月決算コース)	4,601	▲ 302	▲ 6.16
D I A M J-REITオープン (2ヵ月決算コース)	3,810	▲ 250	▲ 6.16
D I A M J-REITアクティブファンド (毎月決算型)	7,714	▲ 506	▲ 6.16
D I A M J-REITアクティブファンド (1年決算型)	15,014	▲ 984	▲ 6.15
新光日本インカム株式ファンド (3ヵ月決算型)	8,486	▲ 556	▲ 6.15
D I A MストラテジックJ-REITファンド	15,315	▲ 1,003	▲ 6.15
I B J I T Mジャパン・セレクション	9,482	▲ 620	▲ 6.14
D I A Mオーストラリアリートオープン	8,178	▲ 533	▲ 6.12
O n eフォーカス ミレニアルズ	8,240	▲ 536	▲ 6.11
グローバル新世代関連株式ファンド	14,471	▲ 939	▲ 6.09
A I (人工知能) 活用型世界株ファンド	9,035	▲ 580	▲ 6.03
新興国ハイクオリティ成長株式ファンド	11,359	▲ 729	▲ 6.03

当資料は9枚ものです。P.9の「投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項」をご確認ください。

米国小型バリュー株ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	8,204	▲ 523	▲ 5.99
たわらノーロード 全世界株式	9,298	▲ 592	▲ 5.99
D I A M世界好配当株オープン (毎月決算コース)	6,929	▲ 441	▲ 5.98
グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし)	17,165	▲ 1,088	▲ 5.96
グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (年2回決算型) (為替ヘッジなし)	9,980	▲ 631	▲ 5.95
D I A M外国株式パッシブ・ファンド	36,698	▲ 2,312	▲ 5.93
たわらノーロード 先進国株式	12,228	▲ 770	▲ 5.92
たわらノーロード 先進国株式<ラップ向け>	14,522	▲ 914	▲ 5.92
日本経済『大転換』ファンド	8,359	▲ 526	▲ 5.92
D I A M世界好配当株式ファンド (毎月決算型)	7,231	▲ 455	▲ 5.92
D I A M割安日本株ファンド (年1回決算型)	11,244	▲ 707	▲ 5.92
新光シラー・グローバルREITファンド (ファンドラップ)	9,113	▲ 573	▲ 5.92
MHAM外国株式インデックスファンド	25,246	▲ 1,585	▲ 5.91
MHAM外国株式インデックスファンド (ファンドラップ)	17,332	▲ 1,087	▲ 5.90
欧州不動産戦略ファンド (年1回決算型)	12,287	▲ 766	▲ 5.87
D L日本株式オープン	9,307	▲ 580	▲ 5.87
D I A M割安日本株ファンド	10,807	▲ 672	▲ 5.85
D I A M アジア消費&インフラ関連株式ファンド	9,815	▲ 610	▲ 5.85
欧州不動産戦略ファンド (3ヵ月決算型)	9,577	▲ 593	▲ 5.83
MHAM日本株式	6,872	▲ 572	▲ 5.80
D I A Mアジア・オセアニア・リートファンド	12,736	▲ 784	▲ 5.80
新成長中国株式ファンド	10,862	▲ 667	▲ 5.79
O n eフォーカス 次世代通信	8,677	▲ 532	▲ 5.78
D I A M厳選米国株式ファンド	11,027	▲ 674	▲ 5.76
世界コアインフラ株式ファンド	10,783	▲ 659	▲ 5.76
新光アジア・オセアニアREITオープン (成長型)	12,051	▲ 734	▲ 5.74
マネックス資産設計ファンド エボリューション	19,767	▲ 1,203	▲ 5.74
コア30インデックス	8,151	▲ 494	▲ 5.71
世界eコマース関連株式オープン	11,380	▲ 689	▲ 5.71
高金利通貨ファンド	3,774	▲ 248	▲ 5.67
D I A M世界リートインデックスファンド (毎月分配型)	2,931	▲ 176	▲ 5.66
先進国ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし)	10,040	▲ 600	▲ 5.64

当資料は9枚ものです。P.9の「投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項」をご確認ください。

D I A M国内株式パッシブ・ファンド	20,644	▲ 1,228	▲ 5.61
ニュー トピックス インデックス	6,557	▲ 390	▲ 5.61
たわらノーロード T O P I X	9,455	▲ 562	▲ 5.61
MHAMキャピタル・グロス・オープン	9,008	▲ 535	▲ 5.61
MHAM日本株式インデックスファンド（ファンドラップ）	12,196	▲ 724	▲ 5.60
米国インフラ関連株式ファンド<為替ヘッジなし>	10,391	▲ 616	▲ 5.60
MHAMジャパンオープン	6,175	▲ 366	▲ 5.60
MHAMトピックスファンド	11,225	▲ 665	▲ 5.59
O n e 高配当利回り厳選ジャパン	8,143	▲ 482	▲ 5.59
D I A M V I Pフォーカス・ファンド	11,745	▲ 693	▲ 5.57
ジャパンニューエイジオープン	12,499	▲ 736	▲ 5.56
D I A M先進国RE I Tインデックスファンド<為替ヘッジなし>（ファンドラップ）	10,758	▲ 633	▲ 5.56
たわらノーロード 先進国リート<ラップ向け>	11,728	▲ 690	▲ 5.56
たわらノーロード 先進国リート	10,651	▲ 626	▲ 5.55
グローバル・セキュリティ株式ファンド（年1回決算型）	14,005	▲ 822	▲ 5.54
J P X日経400ノーロードオープン	11,552	▲ 678	▲ 5.54
J P X日経400インデックスファンド	13,181	▲ 773	▲ 5.54
みずほ好配当世界株オープン	6,314	▲ 391	▲ 5.53
MHAM日本好配当株オープン	6,936	▲ 406	▲ 5.53
D I A M新興資源国債券ファンド	4,899	▲ 286	▲ 5.52
新光 U S - R E I T オープン	2,247	▲ 131	▲ 5.51
MHAM T O P I Xオープン	9,401	▲ 548	▲ 5.51
MHAM世界リートファンド（ファンドラップ）	15,273	▲ 890	▲ 5.51
D I A M高格付外債ファンド	3,779	▲ 220	▲ 5.50
北都好配当グローバル株式オープン	8,330	▲ 527	▲ 5.50
きらやかグローバル好配当株式オープン	8,280	▲ 524	▲ 5.50
グローバル・セキュリティ株式ファンド（3ヵ月決算型）	9,755	▲ 566	▲ 5.48
MHAM海外好配当株ファンド	7,241	▲ 420	▲ 5.48
新光 U S - R E I T オープン（年1回決算型）	15,935	▲ 921	▲ 5.46
ジャナス米国中小型成長株ファンド（年4回決算型）	8,031	▲ 462	▲ 5.44
D I A M ワールドRE I Tアクティブファンド（毎月決算型）	7,486	▲ 441	▲ 5.44
国内株式アクティブファンドセレクション（ラップ専用）	9,221	▲ 530	▲ 5.44

当資料は9枚ものです。P.9の「投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項」をご確認ください。

D I A M ワールド・リート・インカム・オープン（毎月決算コース）	4,707	▲ 286	▲ 5.43
みずほU Sハイイールドオープン（年1回決算型）為替ヘッジなし	13,885	▲ 796	▲ 5.42
D I A Mジャナス米国中小型株式ファンド	8,726	▲ 499	▲ 5.41
豪州インフラ関連好配当資産ファンド（毎月決算型）	8,661	▲ 494	▲ 5.40
MHAM U Sハイイールドファンド（毎月決算型）	6,865	▲ 439	▲ 5.39
日本株リーダーズファンド	12,146	▲ 692	▲ 5.39
豪州インフラ関連好配当資産ファンド（年2回決算型）	10,821	▲ 616	▲ 5.39
みずほU SハイイールドオープンBコース（為替ヘッジなし）	4,312	▲ 277	▲ 5.38
D I A M中国A株ファンド	15,922	▲ 904	▲ 5.37
米国割安株ファンド	8,652	▲ 491	▲ 5.37
新光外国株式変動抑制型ファンド（ファンドラップ）	11,830	▲ 663	▲ 5.31
MHAM新興国現地通貨建債券ファンド（ファンドラップ）	11,373	▲ 634	▲ 5.28
D I A M成長株オープン	16,250	▲ 904	▲ 5.27
世界8資産ファンド 成長コース	10,464	▲ 582	▲ 5.27
グローバル・アロケーション・オープンBコース（年4回決算・為替ヘッジなし）	9,304	▲ 517	▲ 5.26
グローバルドライブ（年1回決算型）為替ヘッジなし	11,444	▲ 633	▲ 5.24
サザンアジア・オールスター株式ファンド	10,963	▲ 606	▲ 5.24
MHAM米国好配当株式ファンド（毎月決算型）為替ヘッジなし	9,430	▲ 521	▲ 5.24
MHAM株式オープン	1,267	▲ 70	▲ 5.24
MHAMグローバル・アクティブ・オープン	9,171	▲ 505	▲ 5.22
グローバルドライブ（3ヵ月決算型）為替ヘッジなし	8,991	▲ 494	▲ 5.21
MHAM米国好配当株式ファンド（年1回決算型）為替ヘッジなし	14,962	▲ 819	▲ 5.19
グローバル・アロケーション・オープンAコース（年1回決算・為替ヘッジなし）	12,298	▲ 673	▲ 5.19
インデックスミリオン	6,538	▲ 356	▲ 5.16
太陽ミリオン（太陽ミリオン・インデックスポートフォリオ）	6,817	▲ 370	▲ 5.15
インデックスポートフォリオ	7,813	▲ 423	▲ 5.14
インデックス マネジメント ファンド 225	4,720	▲ 255	▲ 5.13
たわらノーロード 日経225	10,719	▲ 579	▲ 5.12
日経225ノーロードオープン	13,864	▲ 747	▲ 5.11
MHAM株式インデックスファンド225	3,681	▲ 197	▲ 5.08

当資料は9枚ものです。P.9の「投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項」をご確認ください。

メディカル・サイエンス・ファンド	10,145	▲ 542	▲ 5.07
資本収益力日本株ファンド（年1回決算型）	9,566	▲ 511	▲ 5.07
海外消費関連日本株ファンド	16,047	▲ 856	▲ 5.06
D I A M世界3資産オープン（毎月決算型）	7,857	▲ 433	▲ 5.04
新光サザンアジア株式ファンド	8,879	▲ 469	▲ 5.02

次ページ以降に基準価額の変動要因となった主な市況の動向および今後の見通しについて記載しておりますのでご参照ください。

なお、上記ファンドにつきましては、今後の状況を注視しつつ運用を行ってまいりますので、引き続き当社投資信託をご愛顧頂きますようお願い申し上げます。

当資料は9枚ものです。P.9の「投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項」をご確認ください。

1. 市況の動向

中国発の新型コロナウイルスの感染拡大により景気や企業業績への影響が懸念され、国内および海外株式市場、J-REIT 市場が下落しました。また週末にかけて産油国間で原油の減産合意に至らなかったことなどにより、原油価格も下落しました。為替についても、リスクオフの動きにより円高ドル安の動きとなりました。

【市場データの騰落率等】

	前日比	騰落率	取引終了値
日経平均株価	▲ 1,050.99	▲ 5.1%	19,698.76
NY ダウ 工業株 30 種	▲ 256.50	▲ 1.0%	25,864.78
東証 REIT 指数	▲ 130.74	▲ 6.4%	1,912.30
US ドル/円	▲ 4.24	▲ 4.0%	102.01 円
NY 原油(ドル/バレル)	▲ 4.62	▲ 10.1%	41.28

※日経平均株価の値は3月9日時点、海外株式指数および原油価格の値は3月6日時点。
為替市場は3月9日時点（日本市場）

※海外株式指数および原油価格の前日比と騰落率は、3月5日時点からの変化を算出

※US ドル/円の前日比がマイナスの場合は、US ドル安円高を意味

※ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne 作成

2. 今後の見通し

新型コロナウイルスが世界的に拡大し、イタリアなど各国でヒトの移動が制限・禁止されていることなどを受け、国内外の株式市場は売り一辺倒の様相です。また同時に原油価格が下落していることも混乱に拍車をかけています。米国をはじめとする世界の株式市場は当面、波乱の展開が続くと予想されますが、短期的に下落が行き過ぎ、割安感が生じれば、株式市場は一旦の落ち着きどころを探る動きが強まると考えられます。

- ※ 前記の市場の動向は、過去の実績であり将来の運用成果等を保証するものではありません。また、今後の見通しは、作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。
- ※ 「日経平均株価」は、株式会社日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、株式会社日本経済新聞社は、「日経平均株価」自体および「日経平均株価」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。
- ※ NY ダウ 工業株 30 種は、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC またはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズ LLC またはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、NY ダウ 工業株 30 種のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
- ※ 東証 REIT 指数は、株式会社東京証券取引所（株東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、株東京証券取引所が有しています。

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券(リート)などの値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります。)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

●投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料: 上限3.85%(税込)

換金時手数料: 換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額: 上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬): 上限 年率2.09%(税込)

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料: 上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用(上限額等を含む)を表示することはできません。

※手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメント One 株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

【ご注意事項】

●当資料は、アセットマネジメント One 株式会社が作成したものです。

●当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

●当資料は、アセットマネジメント One 株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

●当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

●投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

皆様の投資判断に関する留意事項

【投資信託のリスク】

投資信託は、株式や公社債など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合は為替リスクがあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。

【留意事項】

- ・ 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ・ 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ・ 投資信託の収益分配は、各ファンドの分配方針に基づいて行われますが、必ず分配を行うものではなく、また、分配金の金額も確定したものではありません。分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【お客様にご負担いただく費用】

■お客様が購入時に直接的に負担する費用

購入時手数料：購入価額 × 購入口数 × 上限 3.85%（税抜 3.5%）

■お客様が換金時に直接的に負担する費用

換金時手数料：公社債投信 1 万口当たり上限 110 円（税抜 100 円） ※その他の投資信託にはありません

信託財産留保額：換金時に適用される基準価額 × 0.5%以内

※T&D「Jリートファンド 限定追加型 1402」（当初申込時無手数料）についてはご換金時期により信託財産留保額 3.0%～0.5%（2021 年 6 月 1 日以降は無料）をご負担いただきます。

■お客様が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担：純資産総額×実質上限年率 2.618%（税抜 2.38%）

※実質的な負担とは、ファンドの投資対象が投資信託証券の場合、その投資信託証券の信託報酬を含めた報酬のことをいいます。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。

その他の費用

※上記の他に、組入有価証券等の売買に係る売買委託手数料、監査費用、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産から間接的にご負担いただく場合があります。これらの費用・手数料等は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。

- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額若しくはその上限額又はこれらの計算方法を示すことはできません。

- 上記のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。各費用項目の料率は、販売会社である香川証券株式会社が取扱うすべての公募投資信託のうち、最高の料率を記載しております。投資信託のリスクや費用は、個別の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に、個別の投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」の【投資リスク、手続・手数料等】をご確認ください。

【香川証券株式会社】

商号等 香川証券株式会社

登録 金融商品取引業者 四国財務局長（金商）第 3 号

加入協会 日本証券業協会